

令和3年経済センサス-活動調査における製造業について

令和3年6月1日現在で実施された「経済センサス-活動調査」の結果、広島市の製造業に属する従業者4人以上の事業所数は、1,147事業所で、前回調査(2020年工業統計調査)と比べ(以下「前回比」という。)3.4%の増加、従業者数は5万2,285人で、前回比6.3%の減少でした。

また、製造品出荷額等は、2兆8,049億1,301万円(前回比9.5%の減少)、付加価値額は8,994億1,595万円(前回比4.3%の増加)となりました。

主要項目統計表

単位:人,万円,%					従業者4人以上				
区分	事業所数		従業者数		区分	製造品出荷額等		付加価値額	
		増減率		増減率			増減率		増減率
平成 29年	1,201	△ 13.9	54,674	△ 0.2	平成 28年	301,801,648	0.5	107,577,050	6.4
30年	1,161	△ 3.3	55,734	1.9	29年	320,755,436	6.3	113,356,092	5.4
令和 元年	1,126	△ 3.0	56,341	1.1	30年	316,674,129	△ 1.3	92,557,214	△ 18.3
2年	1,109	△ 1.5	55,772	△ 1.0	令和 元年	310,083,951	△ 2.1	86,213,702	△ 6.9
3年	1,147	3.4	52,285	△ 6.3	2年	280,491,301	△ 9.5	89,941,595	4.3

注1 下線の年次は「経済センサス-活動調査」、その他の年次は「工業統計調査」の数値である。

注2 「経済センサス-活動調査」と「工業統計調査」は母集団となる名簿情報がそれぞれ異なることなどから、比較の際は留意すること。

注3 令和3年の事業所数及び従業者数並びに令和2年の製造品出荷額等及び付加価値額については、個人経営の事業所分を含まない。

1 事業所数

従業者数4人以上の事業所数は、1,147事業所で、前回調査と比べ38事業所(3.4%)増加しました。

(1) 産業別の状況

食料品が最も多く159事業所で全体の13.9%を占めています。次いで、金属製品が157事業所で同13.7%、生産用機械器具が135事業所で同11.8%、印刷・同関連業が102事業所で同8.9%となっており、上位4業種で全体の48.3%を占めています。

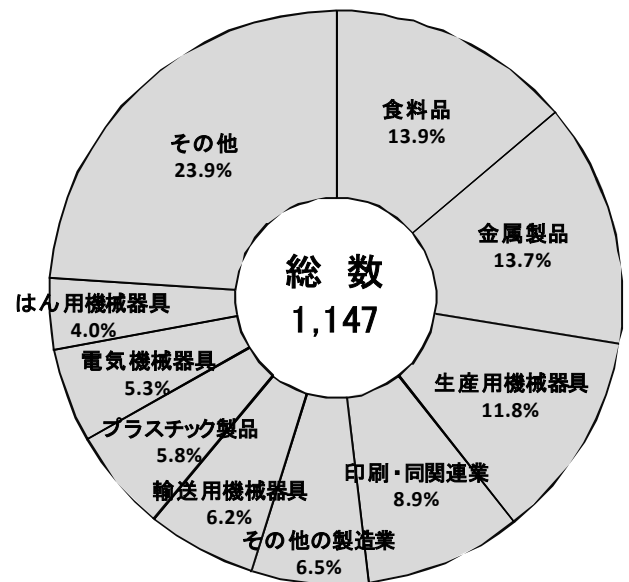
(2) 従業者規模別の状況

小規模事業所(従業者数4~29人)は865事業所で全体の75.4%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が261事業所で同22.8%、大規模事業所(従業者数300人以上)は21事業所で同1.8%を占めています。

(3) 区別の状況

安佐北区が268事業所で全体の23.4%を占め最も多く、西区が213事業所で同18.6%、南区が175事業所で同15.3%と続いています。

図1 産業別事業所数



2 従業者数

従業者数は5万2,285人で、前回調査と比べ3,487人(6.3%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が最も多く1万4,252人で全体の27.3%を占め、次いで食料品が8,588人で同16.4%、生産用機械器具が7,672人で同14.7%、金属製品が3,961人で同7.6%などとなっています。

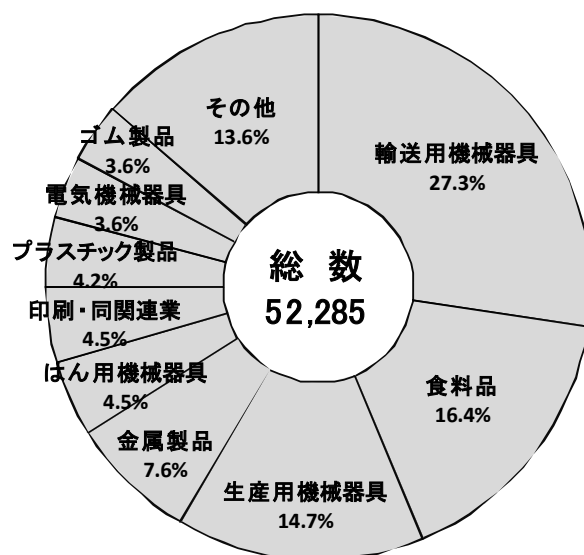
(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)は2万955人で全体の40.1%、中規模事業所(従業者数30~299人)は2万1,314人で同40.7%、小規模事業所(従業者数4~29人)が1万16人で全体の19.2%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1万4,486人で全体の27.7%を占め最も多く、安佐北区が1万401人で同19.9%、西区が7,427人で同14.2%と続いています。

図2 産業別従業者数



3 現金給与総額

現金給与総額は2,557億3,845万円となり、前回調査と比べ123億7,771万円(4.6%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が847億5,073万円で全体の33.1%を占め、以下、生産用機械器具が420億126万円で同16.4%、食料品が288億3,068万円で同11.3%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が1,266億9,356万円で全体の49.5%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が925億3,805万円で同36.2%、小規模事業所(従業者数4~29人)が365億684万円で同14.3%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が857億6,023万円で全体の33.5%を占め、次いで安佐北区が442億6,350万円で同17.3%、安芸区が371億2,176万円で同14.5%を占めています。

4 原材料使用額等

原材料使用額等は1兆8,944億4,072万円となり、前回調査と比べ3,594億2,727万円(15.9%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が1兆2,323億1,316万円で全体の65.0%を占め、以下、生産用機械器具が2,529億3,381万円で同13.4%、食料品が1,239億3,324万円で同6.5%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が1兆4,920億6,286万円で全体の78.8%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が2,868億6,964万円で同15.1%、小規模事業所(従業者数4~29人)が1,155億822万円で同6.1%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1兆2,072億5,137万円で全体の63.7%を占め、次いで安芸区が1,847億301万円で同9.7%、佐伯区が1,622億4,547万円で同8.6%、西区が1,460億4,121万円で同7.7%を占めています。

5 製造品出荷額等

製造品出荷額、加工賃収入額、製造工程から出たくず及び廃物の出荷額、その他の収入額を合計した製造品出荷額等は2兆8,049億1,301万円となり、前回調査と比べ2,959億2,650万円(9.5%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が1兆6,146億2,100万円で全体の57.6%を占め、以下、生産用機械器具が4,177億2,961万円で同14.9%、食料品が2,138億1,033万円で同7.6%となっており、この3業種で全体の80.1%を占めています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が2兆569億8,971万円で全体の73.3%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が5,303億4,354万円で同18.9%、小規模事業所(従業者数4~29人)が2,175億7,976万円で同7.8%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1兆5,933億4,325万円で全体の56.8%を占め、次いで西区が2,894億9,999万円で同10.3%、安芸区が2,829億1,105万円で同10.1%、安佐北区が2,322億7,327万円で同8.3%となっています。

6 付 加 価 値 額

付加価値額(29人以下は粗付加価値額)は8,994億1,595万円となり、前回調査と比べ372億7,893万円(4.3%)増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が4,308億7,558万円で全体の47.9%を占め、以下、生産用機械器具が1,518億4,047万円で同16.9%、食料品が800億7,035万円で同8.9%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が6,010億3,073万円で全体の66.8%、中規模事業所(従業者数30~299人)は2,048億5,261万円で同22.8%、小規模事業所(従業者数4~29人)は935億3,261万円で、同10.4%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が4,382億6,641万円で全体の48.7%を占め、次いで西区が1,310億5,687万円で同14.6%、安佐北区が963億8,058万円で同10.7%を占めています。